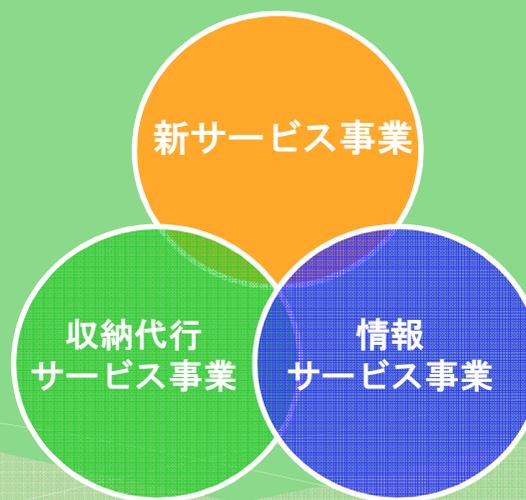
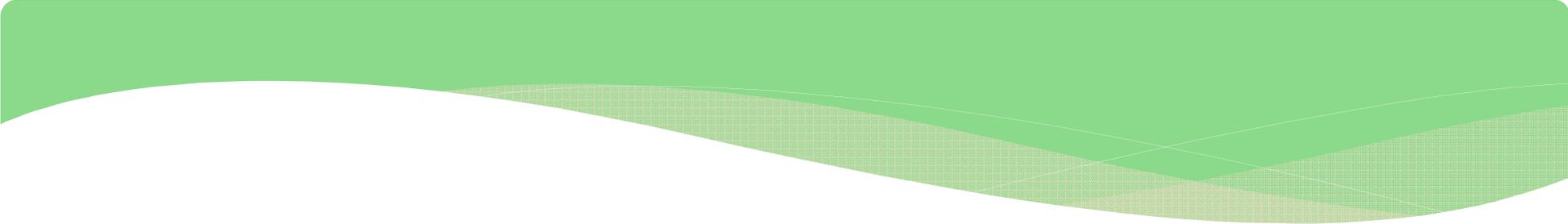


平成25年12月期 中間決算説明会資料



【証券コード：3630】 東証一部 名証一部



I . 平成25年12月期中間決算概要

単位：百万円（百万未満切捨て）

全社（連結）	H24年12月期	H25年12月期		前期比		計画値比較	
	上期実績	上期計画	上期実績				
売上	11,521	11,750	12,128	607	5.3%	378	3.2%
営業利益	348	390	527	179	51.4%	137	35.1%
経常利益	361	390	520	159	44.0%	130	33.3%
四半期純利益	195	206	295	100	51.3%	89	43.2%

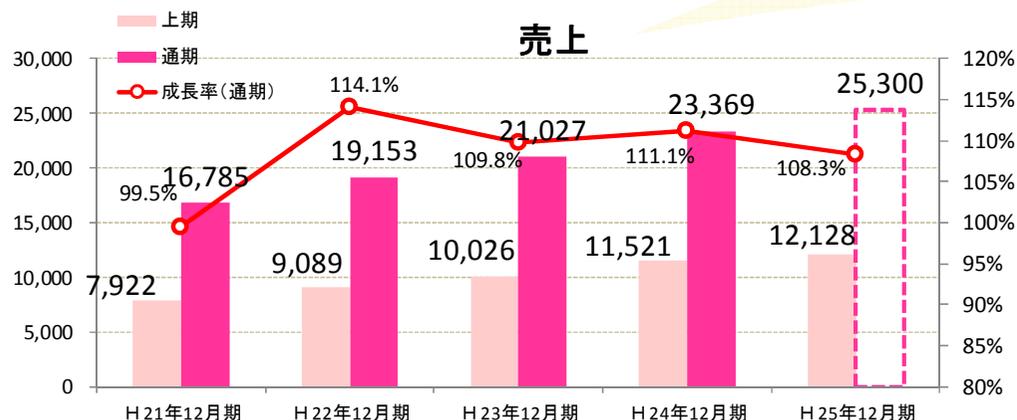
前期比：増収増益

売上、利益ともに過去最高

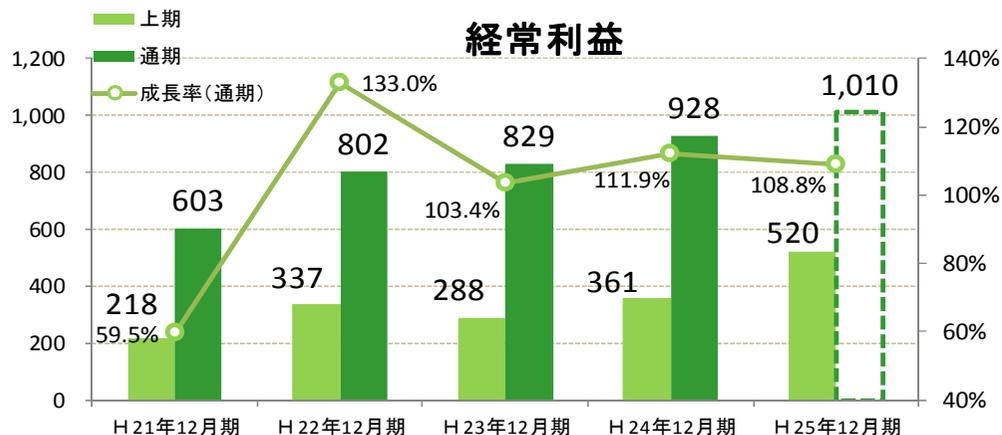
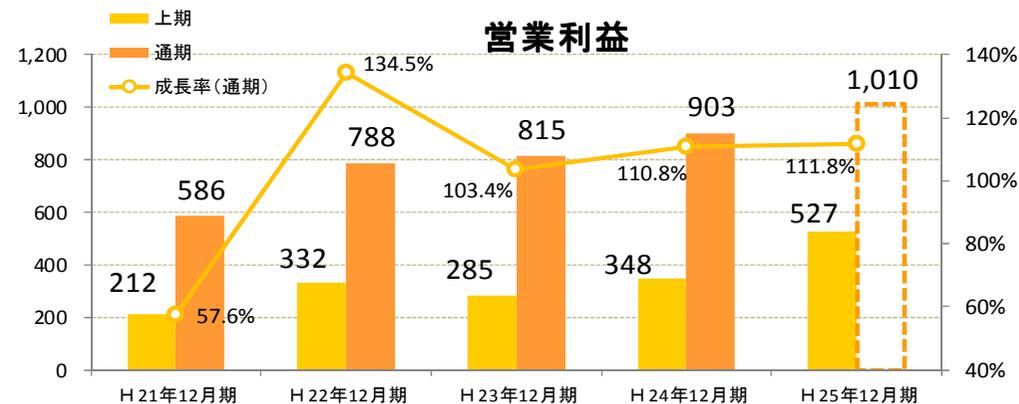
計画比：売上、利益ともに計画を上回り順調に推移

営業利益、経常利益は3割以上の上振れ

単位：百万円



単位：百万円



リーマンショック後はすばやく回復し、その後も安定して増収増益

平成25年12月期は売上は250億円超、利益面は10億円超を目指す。

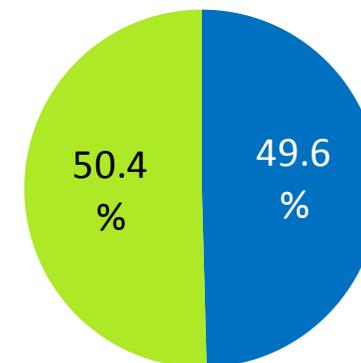
平成21年12月期比 売上約85億円(50%)増 経常利益約4億円(67%)増

連結

単位：百万円

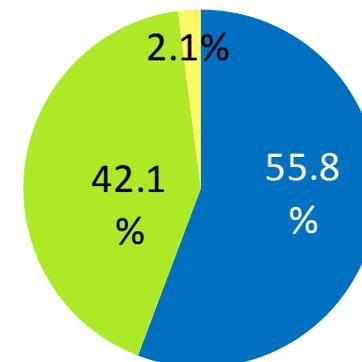
セグメント別	H24年12月期		H25年12月期		
	上期実績	上期計画	上期実績	前期比	上期計画比
情報サービス事業					
売上	5,926	5,701	6,014	1.5%	5.5%
営業利益	169	169	294	74.0%	74.0%
利益率	2.9%	3.0%	4.9%	2.0	1.9
収納代行サービス事業					
売上	5,594	6,049	6,114	9.3%	1.1%
営業利益	172	228	222	29.1%	-2.6%
利益率	3.1%	3.8%	3.6%	0.6	-0.1
	H24年12月期 上期実績	H25年12月期			
		上期計画	上期実績		
セグメント利益調整額	7	-7	11		

売上構成比



■ 情報サービス事業
■ 収納代行サービス事業

営業利益構成比



■ 情報サービス事業
■ 収納代行サービス事業
■ セグメント利益調整額

※各セグメントが負担する管理部門の配賦差額です。

前期比:両セグメントとも増収増益、特に利益面で増加

情報サービス事業は採算の向上により利益増

計画比:情報サービスセグメントが利益増に寄与

収納代行サービス事業はマーケティング費用がかさみ、利益は計画比減

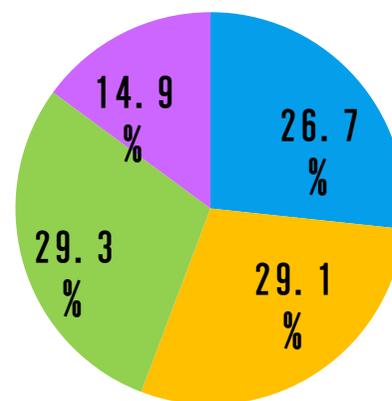
単位：百万円

情報サービス事業	H24年上期	H25年上期		前期比		計画比	
	実績	計画	実績				
売上高	5,926	5,701	6,014	88	1.5%	313	5.5%
(サービス別内訳)							
情報処理サービス	1,580	1,646	1,703	123	7.8%	57	3.5%
システムソリューション	1,725	1,555	1,516	-209	-12.1%	-39	-2.5%
システムインテグレーション	1,735	1,816	1,864	129	7.4%	48	2.6%
商品販売	885	683	929	44	5.0%	246	36.0%
営業利益	169	169	294	125	74.0%	125	74.0%

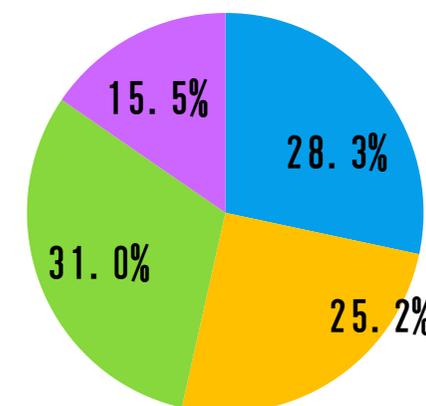
【サービス区分ごとの平成25年12月期上期売上概要】

- 情報処理サービス
郵便局関連、ガソリンスタンド向けの情報処理サービスなどの売上が順調に推移
- システムソリューションサービス
大口取引先の投資抑制などにより低調に推移
- システムインテグレーションサービス
オートオークション業向けシステム、GoogleAppsなどのクラウド関連により売上が伸長
- 商品販売
医療機関向けシステム案件により売上が伸長

平成24年12月期 上期

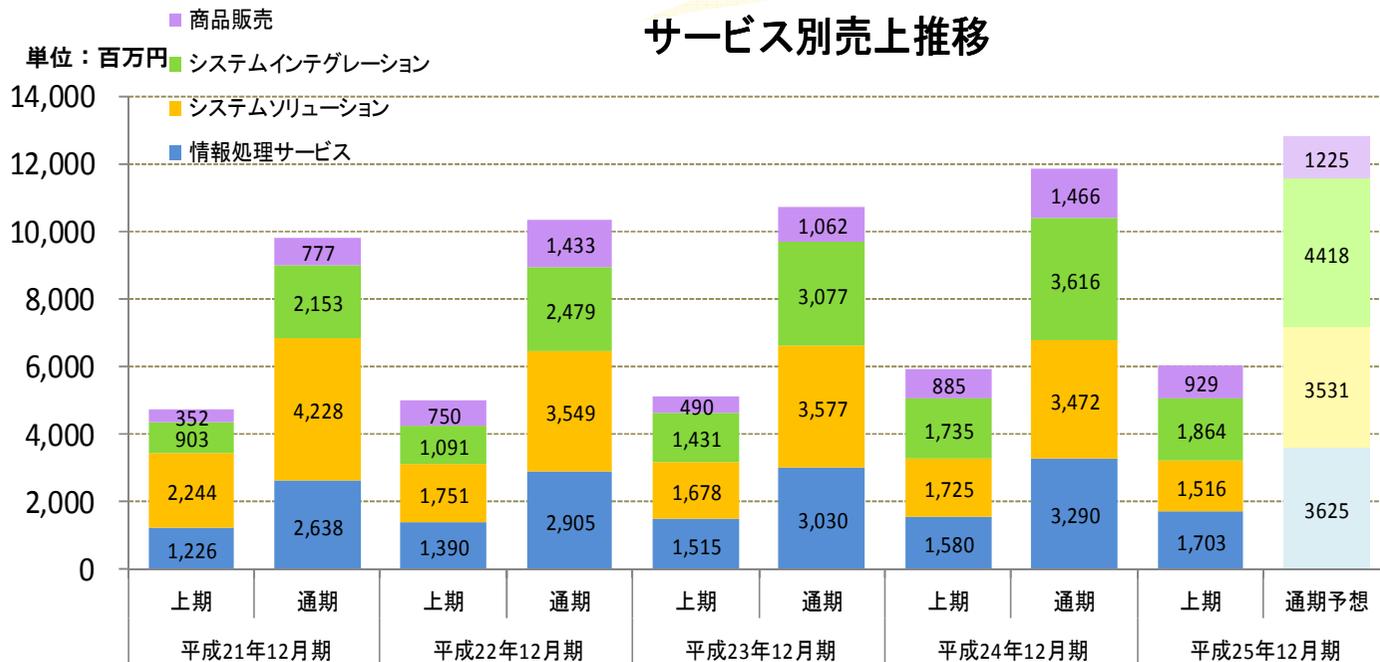


平成25年12月期 上期



- 情報処理サービス
- システムソリューション
- システムインテグレーション
- 商品販売

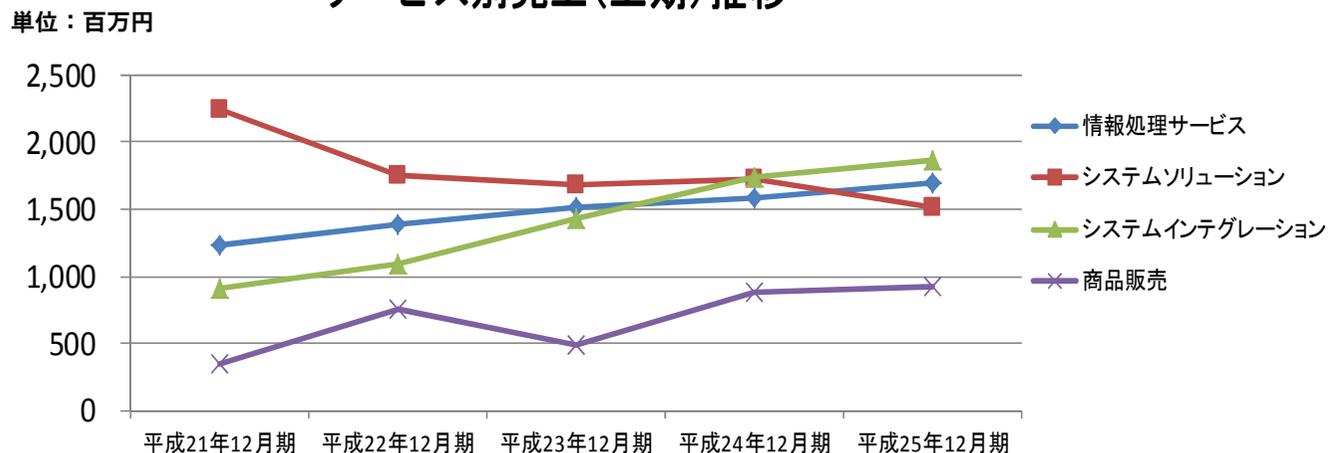
サービス別売上推移



● 情報サービス事業の特徴

- ✓ 安定成長
- ✓ 開発から運用までワンストップサービスで提供
- ✓ 収納代行サービス事業を生み出す基盤（システムの開発と処理運用の実績とノウハウ）となっている。

サービス別売上(上期)推移



● サービス別概要

- ✓ トレンドの変化により、システムインテグレーションとシステムソリューション（ソフト受託開発）の売上が逆転

【サービス区分別の概要】

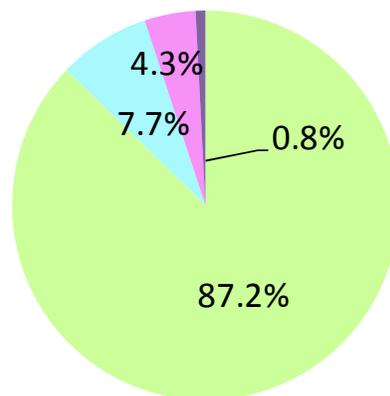
単位：百万円

収納代行サービス事業	H24年上期	H25年上期		前期比		計画比	
	実績	計画	実績				
売上	5,594	6,049	6,114	520	9.3%	65	1.1%
(サービス別内訳)							
決済サービス売上	5,548	6,009	6,093	545	9.8%	84	1.4%
払込票決済サービス	4,879	5,224	5,315	436	8.9%	91	1.7%
ペーパーレス決済サービス	431	513	487	56	13.0%	-26	-5.1%
口座振替サービス	238	243	247	9	3.8%	4	1.6%
決済イノベーション売上 (国際送金サービス、収納窓口開拓)	46	69	65	19	41.3%	-4	-5.8%
営業利益	172	228	222	50	29.1%	-6	-2.6%

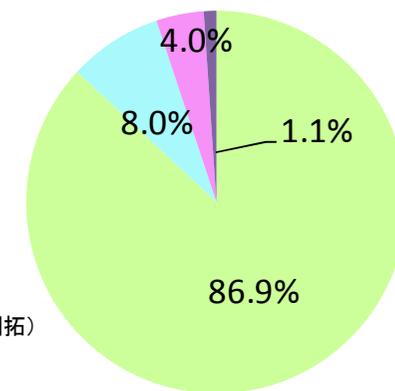
決済サービスは順調に推移しているが、マーケティング費用が影響し、収納代行サービス事業全体としての利益が未達

- 新規取引先の獲得が順調に推移とともに既存取引先の収納件数が増加
- 収納窓口や国際送金窓口の開拓と、国際送金利用登録者を増やす一方で、それに伴うマーケティング費用がかさむ

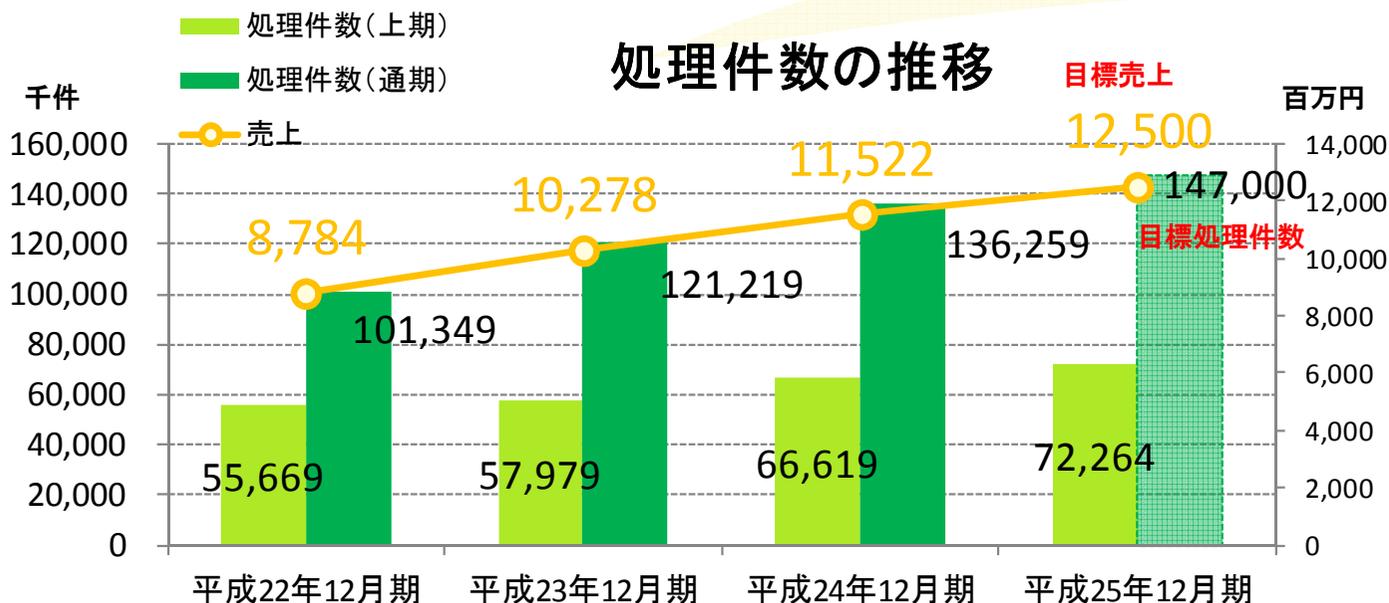
平成24年12月期 上期



平成25年12月期 上期

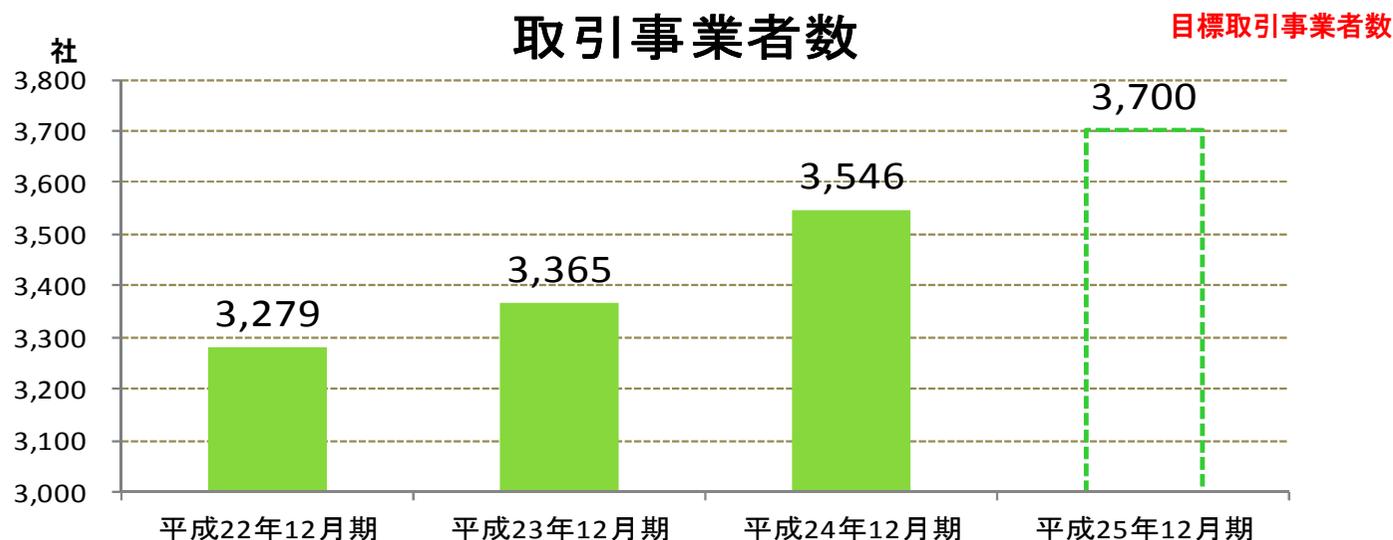


■ 払込票決済サービス
■ ペーパーレス決済サービス
■ 口座振替サービス
■ 決済イノベーション売上
 (国際送金サービス、収納窓口開拓)



● 収納代行サービス事業の特徴

- ✓ 高い成長性
- ✓ 払込票決済サービスの大手
- ✓ 1日処理件数(平成24年12月期実績)約37万件



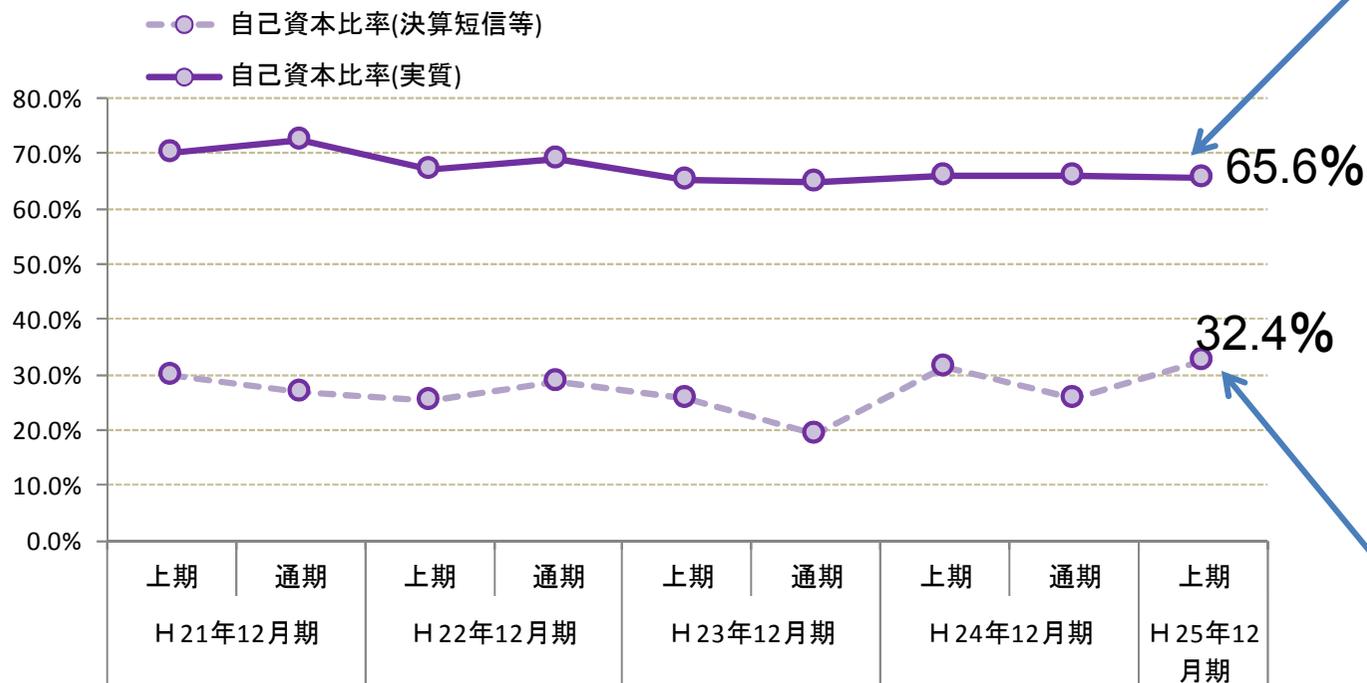
● 業界環境

- ✓ 年々拡大する通販事業
- ✓ 特にEC市場規模が拡大
- ✓ 多様化する決済手段へ対応が求められる。

単位：百万円

連結貸借対照表		H24年12月期末 金額	H25年12月期上期 金額	増減額	主な増減理由
流動資産	21,126	16,735	△ 4,391	【増加理由】 現金及び預金 2億42百万円 有形固定資産 (建設仮勘定) 5億10百万円 【減少理由】 金銭の信託 44億51百万円 受取手形及び掛金 1億56百万円	
固定資産	2,884	3,265	381		
資産合計	24,011	20,001	△ 4,010		
流動負債	17,506	13,096	△ 4,410	【増加理由】 未払法人税 1億29百万円 【減少理由】 収納代行預り金 46億20百万円 買掛金 1億86百万円	
固定負債	296	326	30		
負債合計	17,803	13,422	△ 4,381		
株主資本	6,096	6,406	310	【増加理由】 利益剰余金 1億92百万円 資本金 58百万円 資本剰余金 58百万円	
その他の包括利益 累計額	28	74	46		
少数株主持ち分	83	96	13		
純資産合計	6,207	6,578	371		
負債・純資産合計	24,011	20,001	△ 4,010		

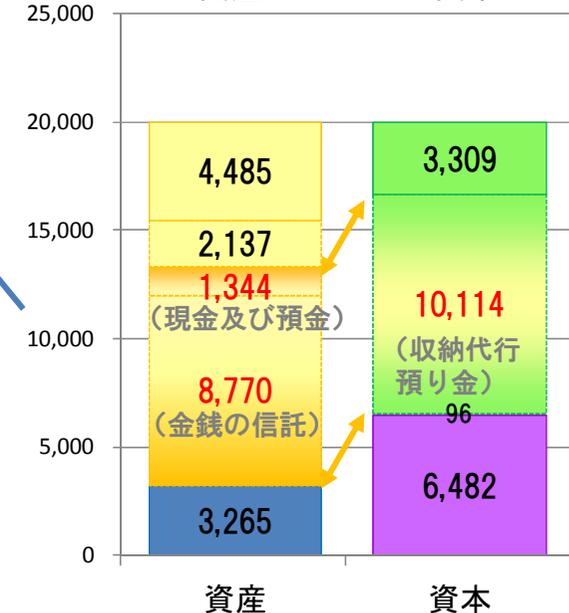
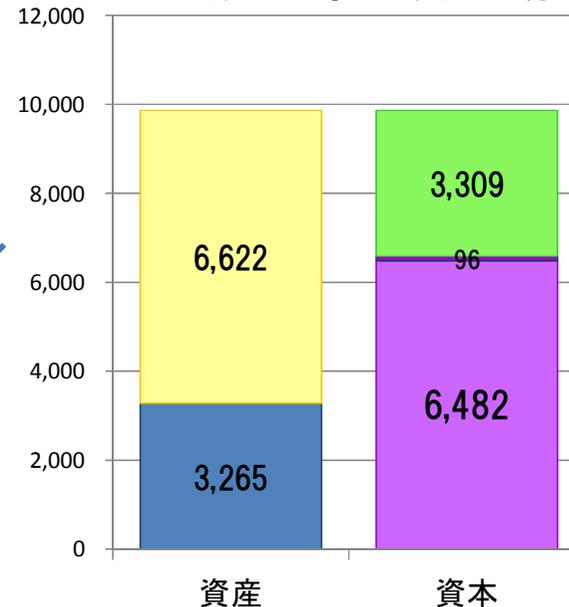
自己資本比率推移



単位：百万円

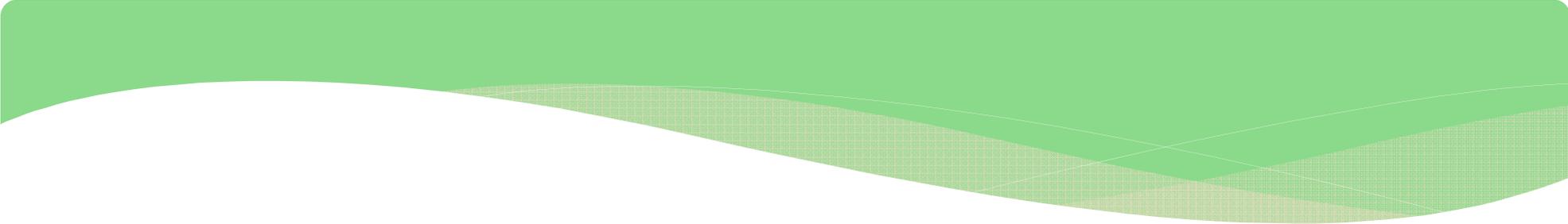
- 流動資産
- 固定資産
- 負債
- 自己資本

平成25年12月上旬



単位：百万円

	H25年12月期上期 資金増減	主な増減理由
営業活動によるキャッシュ・フロー	835	【増加理由】 ・税金等調整前四半期純利益 5億20百万円 ・減価償却費 1億68百万円 ・その他の流動負債 1億90百万円 【減少理由】 ・法人税の支払い 2億14百万円 ・仕入債務の減少 1億86百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 565	【増加理由】 ・有価証券の償還 1億円 【減少理由】 ・有形固定資産の取得 6億8百万円 ・投資有価証券の取得 49百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	48	【増加理由】 ・株式の発行による収入 1億17百万円 【減少理由】 ・配当金の支払 1億3百万円
現金及び現金同等物の増加額	311	
現金及び現金同等物の期首残高	1,966	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,277	



Ⅱ. 平成25年12月期業績見通し

単位：百万円

通期見通し (連結)	H24年12月期	H25年12月期				通期見通しvs前期実績	
	通期実績	通期見通し	上期実績	進捗率	下期予想	増減	伸び率
売上	23,369	25,300	12,128	47.9%	13,172	1,931	8.3%
営業利益	903	1,010	527	52.2%	483	107	11.8%
営業利益率	3.9%	4.0%	4.3%	-	-	0.1	-
経常利益	928	1,010	520	51.5%	490	82	8.8%
経常利益率	4.0%	4.0%	4.3%	-	-	0.0	-
純利益	516	578	295	51.0%	283	62	12.0%
純利益率	2.2%	2.3%	2.4%	-	-	0.1	-

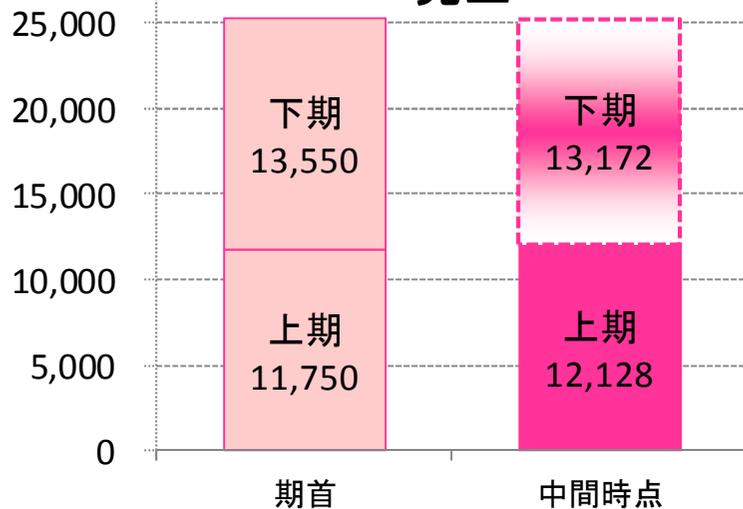
<平成25年12月期通期業績見通しのポイント>

● 中間時点では期首計画の通りの見通しとしております。

経済環境の動向を注視して、引き続き通期の見通しを検討してまいります。修正が必要と判断した場合には、速やかに開示します。

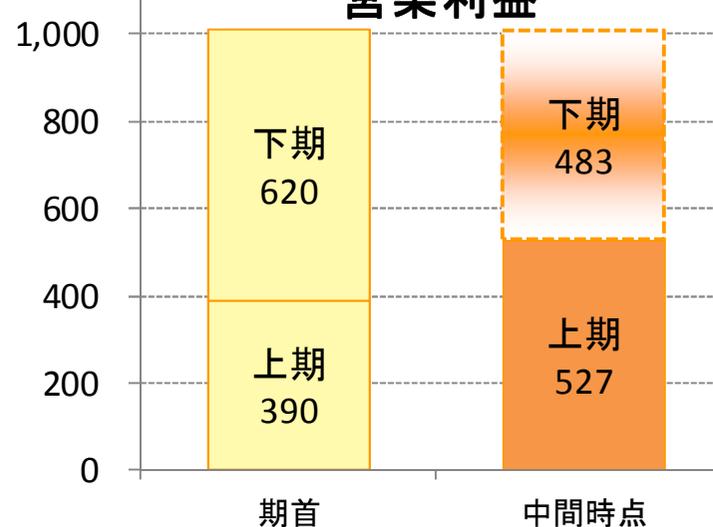
単位：百万円

売上



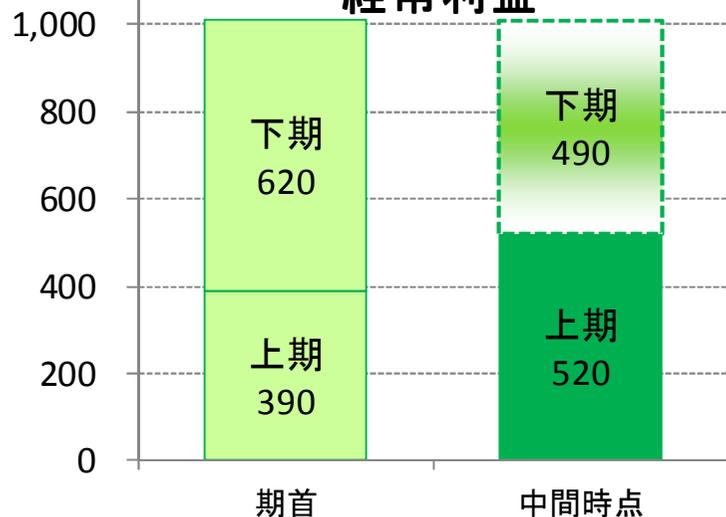
単位：百万円

営業利益



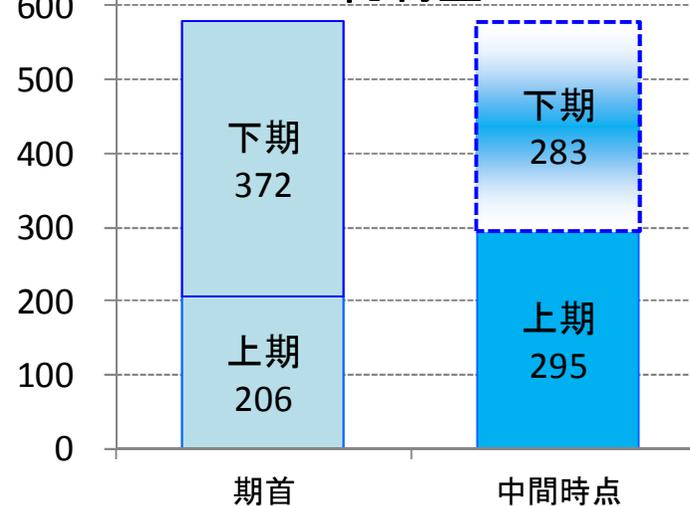
単位：百万円

経常利益



単位：百万円

純利益



単位：百万円

通期見通し (セグメント別)	H24年12月期	H25年12月期				通期見通しvs前期	
	通期実績	通期見通し	上期実績	進捗率	下期予想	増減	伸び率
情報サービス事業							
売上	11,846	12,800	6,014	47.0%	6,786	954	8.1%
営業利益	523	474	294	62.0%	180	-49	-9.4%
営業利益率	4.4%	3.7%	4.9%	-	2.7%	-0.7	-
収納代行サービス事業							
売上	11,522	12,500	6,114	48.9%	6,386	978	8.5%
営業利益	368	535	222	41.5%	313	167	45.4%
営業利益率	3.2%	4.3%	3.6%	-	4.9%	1.1	-
セグメント利益調整額	11	1	11	-	-10		

<平成25年12月期通期業績見通しのポイント>

● 情報サービス

建設中のデータセンターの立ち上げに伴う初期コスト増を見込み、下期の利益率の低下をおり込む。

● 収納代行サービス

基盤の決済サービスを順調に伸ばし、スタートアップ事業である国際送金サービスを軌道に乗せる。

スタートアップ事業を軌道に

国際送金：マーケティング活動の強化とサービスの強化

新IDC：東濃データセンターの立上げ

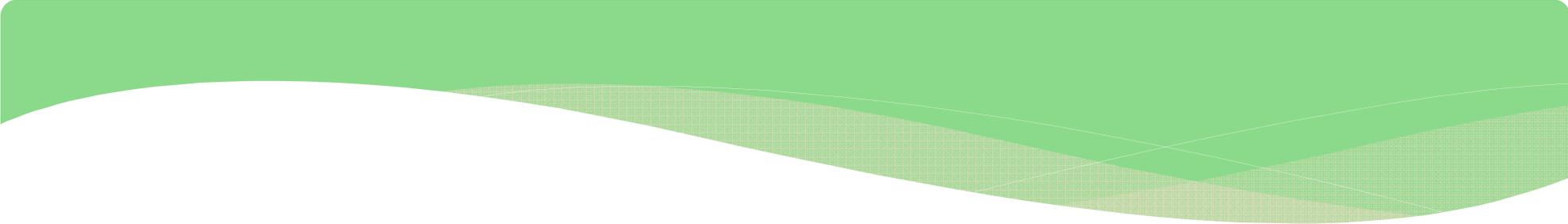
ストック事業の強化

収納代行・BPO・GoogleAppsなど、従来のストック事業の拡大

システムインテグレーション事業のクラウドサービス比率の向上

ソフト開発事業の新分野への展開

クラウド・モバイル関連分野の需要を開拓



Ⅲ. 中期経営計画

平成27年12月期計画(平成24年12月期比)

売上高 300億円突破(約37%増)

営業利益 15億円突破(約50%増)

- 営業利益率3.8% → 5%
- 営業利益の成長率(年平均): 19%超

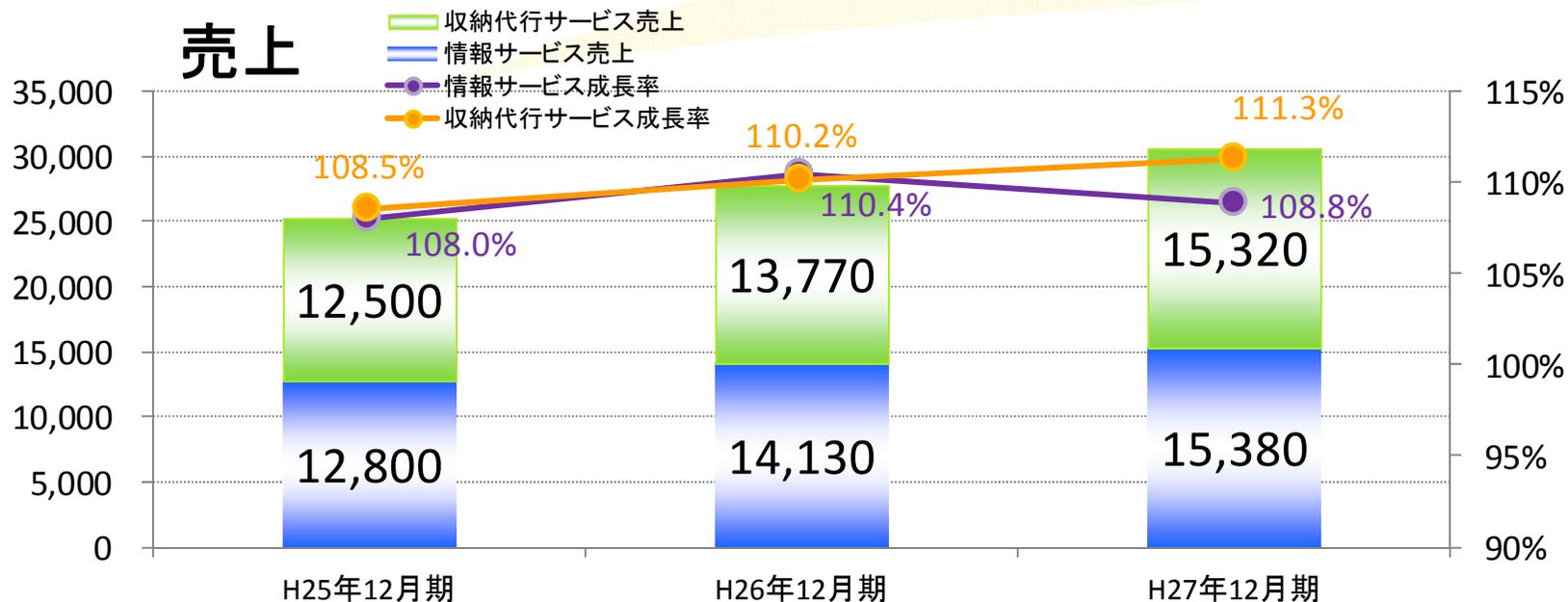
3つの重点テーマ

- 1 経営基盤の強化と拡大
- 2 Newビジネスの創出
- 3 海外展開計画の推進
(グローバル時代に備える)

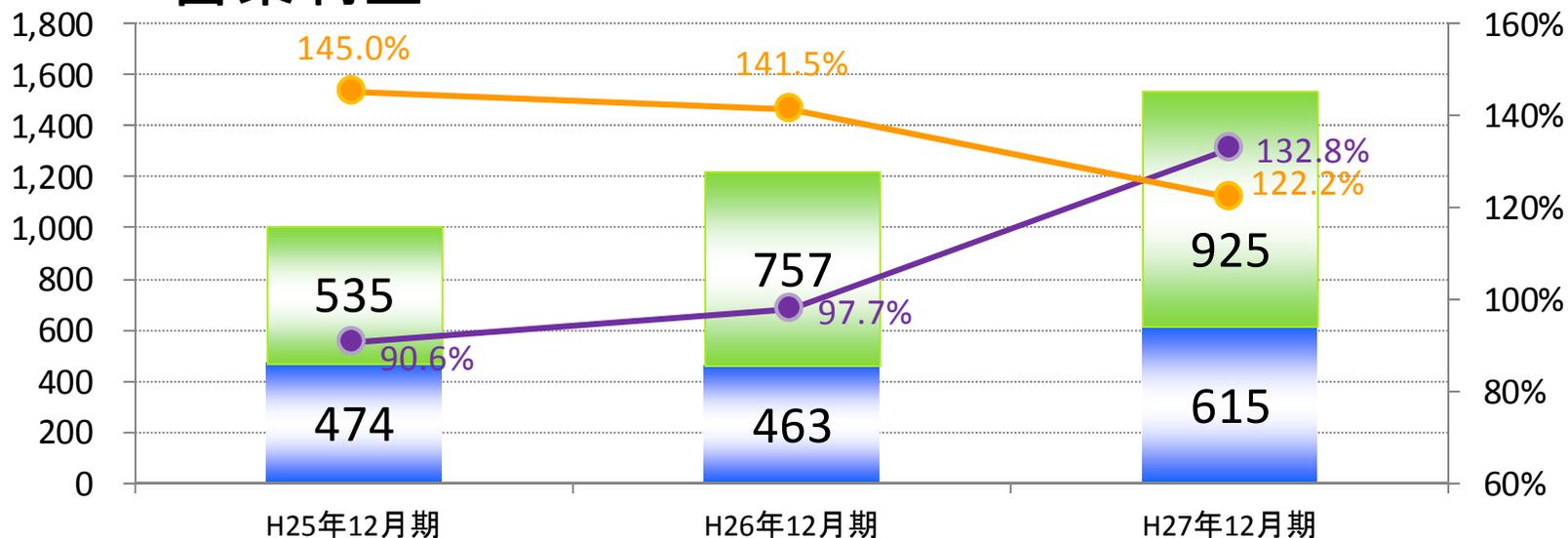
単位：百万円

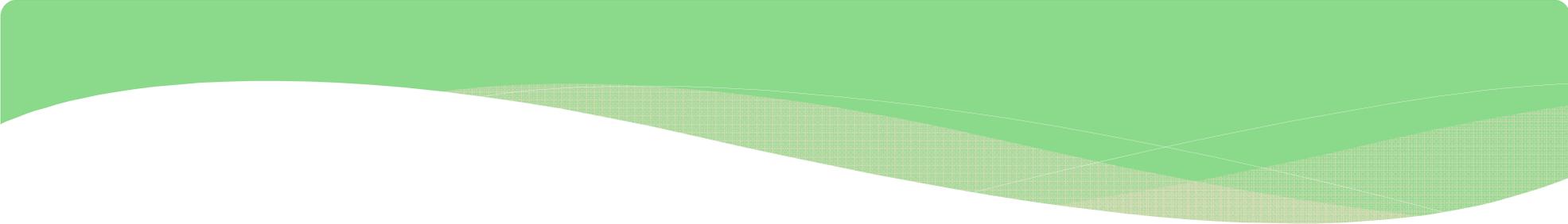
連結	中期計画 (H25年12月期～H27年12月期)				前年伸び率 (平均)
	H24年12月期	H25年12月期	H26年12月期	H27年12月期	
	実績	計画	計画	計画	
売上	23,369	25,300	27,900	30,700	9.5%
営業利益	903	1,010	1,220	1,540	19.6%
経常利益	928	1,010	1,220	1,540	18.6%
当期純利益	516	578	703	899	20.5%

売上



営業利益





IV. 株式情報

●株式流動性の向上

- ・平成25年7月1日時点
株式を1:2の比率で分割

●普通配当年間20円/1株

- ・普通配当17.5円→20円
約14.3%アップ

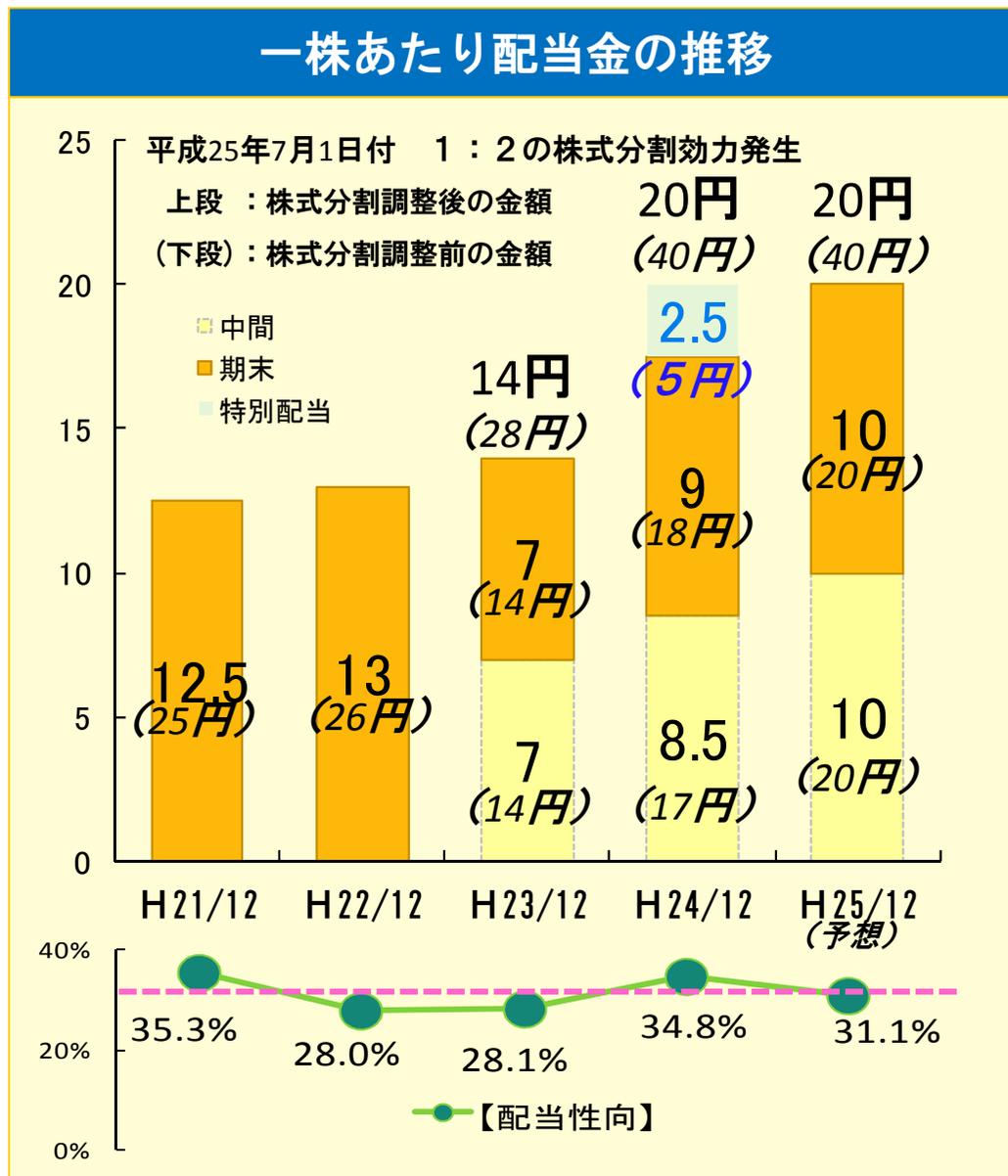
★上場以来、毎年増配を維持

●立会外分売の実行

- ・平成25年2月19日実施
分売株数 100,000株
分売値段 1,198円
- ・平成25年8月22日～27日(予定)

●配当性向 31.1%

- ・上場来の平均配当性向32%



株式情報

発行済株式数(平成25年7月31日時点)	9,443,400株
内自己株式数(株式比率)	254,784株(2.69%)
株価(平成25年7月31日現在)	1,063円
時価総額(平成25年7月31日現在)	10,038百万円
1株利益(平成25年12月期 予想)	63.03円
PER(平成25年12月期 予想)	16.86
PBR(平成25年12月期第2四半期時点)	1.56

● 株主優待を再開

1単位以上の株主様に、3,000円相当の飛騨地方特産品及び当社オリジナルQUOカードの中から1つ、お選びいただけます。



大株主の状況<上位10名> 平成25年6月30日現在

株主名	保有状況	
	株式数 (株)	持株比 率%)
電算システム従業員持株会	472,828	10.01
ヒロタ(株)	445,050	9.42
宮地 正直	200,035	4.23
(株)十六銀行	185,950	3.93
三井情報(株)	185,000	3.91
(株)大垣共立銀行	179,950	3.81
岐阜信用金庫	179,950	3.81
(有)福田製作所	125,000	2.64
内木 一博	106,335	2.25
(株)トーカイ	103,590	2.19

※なお、平成25年7月1日付を効力発生日として2分割しております。